



中学部 前期校内実習



6月17日（月）から28日（金）まで、前期校内実習がありました。

今年度の実習では、午前は作業製品作り、午後は缶つぶしを行いました。

木工班では5名の生徒が、自分の得意分野の「プロになる」ことを目標に、机上台や踏み台作りに取り組みました。時間いっぱい集中し、きれいな製品を作ろうと丁寧に作業する姿が見られました。



工芸班では6名の生徒が「集中・協力・丁寧に」を目標に、カレンダー作り、メモ帳作り、シュレッターがけに取り組みました。メモ帳作りでは、スタンプやプリントゴッコ、裁断など初めての作業が多かったのですが、少しずつ工程を覚えてだんだんと上手になっていく姿を見て生徒の成長を感じられました。



午後の缶つぶしでは、どちらの班も目標数を達成できるように一生懸命行っていました。なんと1日 150~200本ほどの数をこなした生徒もいました。最終的に木工班は11箱分、工芸班は8箱分の空き缶をつぶすことができました。体力のいる作業ではありましたが、休憩時にはお茶を飲みながら達成感のある表情を見せてくれました。

アルミ缶へ回収へのご協力引き続きお願いします。



高等部 前期校内・産業現場実習



中学部と同じく、6月17日（月）から2週間、実習がありました。今年度は2・3年生は全員が2週間の現場実習、1年生は校内実習を行いました。

結団式・報告会



高等部 3年

3年生はホープガーデン気仙沼、わらび学園、緑生園、遠野コロニー、せせらぎ、アップルで実習をさせていただきました。2週間の充実した実習を終え、報告会では卒業後も今回お世話になった実習先でがんばりたいという思いをみんな堂々と発表していました。



高等部 2年

2年生はエクセルシオール、朋友館、蒼、住田フーズ、青松館、アップルで実習してきました。初めての現場実習ということで不安や緊張もありましたが、生徒一人一人が自分自身の成果と課題を把握し、自分に合った仕事は何かを考えるきっかけとなりました。

今回の経験を生かして後期実習に繋がれるように、日々の学校生活や作業学習にしっかりと取り組んでいきたいと思います。



高等部 1年

1年生は、校内班として、午前中は全員で畑や花壇の草取り、野菜の収穫、校内の清掃等の身体を動かす作業をし、午後はトマトパックのシール貼り班を行う班と陶芸作業を行う班に分かれて活動しました。働くために必要となる挨拶・返事・報告などの基本的な態度や、長時間働き続ける集中力や大変さを学ぶことができ、有意義な2週間となりました。



高等部 1年 進路見学会



6月10日(月)、11日(火)の2日間、進路見学会に行ってきました。福祉事業所では、朋友館と星雲工房、一般企業では、いわて銀河農園を見学してきました。朋友館のクリーニング作業では、膨大な数のシーツやタオルたたみの作業を見学し、生徒の中には、自分もやってみたいと話している生徒もいました。一般企業では、いわて銀河農園を見学してきました。トマトの収穫では、広大な敷地に生徒からは驚きの声があがりました。前期校内実習でも行ったトマトパックのシール貼りを近くで見学することができました。学んだことをこれからの進路活動の参考にしていきたいと思います。



卒業生の様子

この春に卒業した互野歩さんは、3年時に合計4回の職場実習を経験し大船渡市大船渡町にある「(株)阿部長商店大船渡食品」に就職しました。実習当初は、不安感が先走り精神的に苦慮したこともありましたが、それらを乗り越えて見事に採用となりました。

初給料日には家族全員で焼き肉屋に行き、全員分の食事代を歩さんが支払ったとのこと。お母さんは、とても感激していたようです。

6月末に総務課の担当者さんと会議で会った際には「職場実習の時も指示を守ってしっかりやっていましたが、採用後は今まで以上に働いており、工場長からも高い評価を得ています」と、嬉しい話を伺いました。

『気仙光陵では地道にコツコツと経験を積み重ね、今では残業も嫌がらずにこなしている息子は、充実した社会人生活を送っています』(母親談)